

### 多様化する読者のニーズに応える

### 監修者のアサイン



グローバルゴルフメディアグループ株式会社  
ALBA編集部 園山さま (左) 斎藤さま (右)

TOMOWEL | 共同印刷株式会社



### 1. 導入のきっかけ「多様化する読者のニーズに応える監修者のアサイン」

当社の出版する『ALBA TROSS-VIEW (※以後アルバ)』は、1987年4月の創刊以来、ゴルファーの多彩なニーズに応えたアグレッシブで他誌にはない誌面づくりで、ゴルフが上手になりたい読者に向けて「明日のゴルフ」に役立つ情報を提供してきました。

これまでは、誌面のほとんどをゴルフのテクニカルな手法やコース情報などが占めていましたが、最近は読者のニーズが多様化しており、ゴルフ場でのマナーなどの周辺情報も求められるようになってきたと感じています。

ゴルフの技術面に関しては、さまざまなプロゴルファーに取材協力していただくなど記事監修のネットワークが整っているのですが、ゴルフ周辺情報に関して効果的な監修のできる講師のネットワークがなく、アサインに手間取っていました。

そんななか、ご紹介いただいたWaccasには全国15000教室300ジャンルのさまざまな講師ネットワークの背景があり、読者の多様なニーズに応える講師をアサインできるのではないかという期待を持って、活用してみようと思決めました。

### 2. スピーディなアサインと講師からの提案で充実の記事が完成

今回はWaccasを活用して『【雑誌ALBA編集部】ゴルフに精通した(よくやる程度でも可)マナー講師に話を聞きたい』というタイトルで記事監修の講師を募集しました。ゴルフ中にありがちな“レストランでの座席の位置”など、読者の痒いところに手が届く企画をめざしての募集でした。

プロジェクト募集開始時には、記載内容に関するWaccas事務局からの調整もありやや手こずりましたが、プロジェクトを立ち上げた当日から早速講師の応募があり、最終的には6名の講師からご応募いただきました。

今回はそのなかから、講師のプロフィールや過去の実績をもとに、株式会社ヒューマンブリス代表取締役の山田真紀講師に記事監修をお願いすることにしました。山田講師はマナー講師としてさまざまな企業の研修やコンサルティング、コーチングなどの経験があることに加え、ご自身もゴルフのラウンドに出られる機会が多く、実際のゴルフ経験も背景に編集部では考えられなかった切り口でマナーが必要なシーンなどをご提案いただきました。

結果、当初4ページを想定していた記事でしたが、1ページ増やして5ページ構成の充実した記事を制作することができました。講師からの提案をもとに、こちらで想定していなかったアイデアをいただくことができるのもWaccasの魅力であると感じました。

### 3. さらなる記事充実にWaccasの多様な講師陣の活用を検討

今回、おかげさまで講師自身のゴルファーとしての視点も交えながら、読者のゴルフシーンに役立つ面白い記事を作成することができたので、今後も読者へ効果的な情報を提供する記事制作をめざして、多様な講師のアサインを検討していきたいと考えています。



談：ALBA編集部 斎藤さま

講師は  
この方!

### Waccas TEACHER

講師ジャンル 「マナー」

山田 真紀

株式会社ヒューマンブリス代表取締役

#### Profile

新卒でANAに入社し、客室乗務員として16年在籍。政財界のVIPフライトや人財育成に携わった。2012年に独立し、企業で研修や講演、人財育成、コーチング、書籍出版を開始し現在に至る。著書「あなたの魅力を爆発させる方法(文響社)」「人生をシンプルにする本(ダイヤモンド社)」



Waccasからのご縁に期待していたのは、業務のメインになっている企業研修や講演でした。ですので、今回の募集は想定外。趣味も仕事も生かせる「ゴルフ×マナー」で、募集を見つけた時には胸が躍りました。取材は、ゴールは決まっているものの内容に関してはかなり自由度が高く、編集の方と問いかげ合い、意見を出し合いながら、チームで仕事を作り上げている感覚で楽しく行うことができました。雑誌の編集の方と仕事をする機会は少ないので、構想や切り口などプロの考え方や進め方を間近で垣間見ることができ、非常に勉強になりました。一人では到底思いつかなかった仕事ですし、こんな分野でも役に立てるなんて、自分の可能性を広げていただいたように感じています。今では、Waccasの案件で専門外のものでも「自分の何かを生かせないだろうか」と、図々しくも考えるようになりました。今後も、新たな案件に果敢にエントリーしたいと思っています。